

令和6年度学校経営計画書

学校名 三次市立三和小学校
校長名 佐々木 孝

I 学校の状況

学級数	7	児童・生徒数	65	教職員数	13
メールアドレス	miwa-e@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/miwa				

II 学校教育目標

三和小・中学校がめざす【みよし「結芽人」】児童・生徒像 高い志をもち 夢と目標の達成に向けて 挑戦する三和の子供	
三和小学校教育目標 ともに学び合い、主体的に行動する児童の育成	
【めざす子供像】	
(徳) やさしい子	お互いに理解し合い(尊重し合い)、協力し合って、ともに伸びる子
(知) よく考える子	進んで学び、よく考え、行動できる子
(体) やりとげる子	心身をきたえ、最後までがんばる子
【めざす学校像】	
子供(保護者)が「この学校で学んで(学ばせて)よかった」と思える学校	
・児童が、学ぶ楽しさを味わえる学校	・教職員にとって、やりがいのある学校
・保護者や地域から信頼され、協働型の三和小学校	
【めざす教職員像】	
協働して、子供の可能性を伸ばす努力を続ける教職員	
・熱意と誠意と創意をもった教職員	・自己研鑽に励み、同僚性を発揮する教職員
・学校・家庭・地域の連携と協働を大切にする教職員	

III 使命・存在意義(ミッション)

○ お互いを尊重し合い(自他理解)、主体性を発揮し、夢と目標の実現に向け、ともに伸びていくことができる子供を育てることで、将来、たくましく生き抜く基礎を培う。
○ 学校と家庭や地域が連携・協働し、子供の学びを充実させ、地域の文化の継承やふるさと三和(三次)を愛し誇りに思う子供を育てる。

IV 重点事項(努力点)

① 対話しながら学び、自ら基礎的・基本的な学力を身に付ける力の育成
② 「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業研究の推進
③ 自己決定の場や自己存在感を大切にされた共感的な人間関係の育成
④ 基本的な生活習慣の確立と、健康や体力向上の実践力・判断力の育成
⑤ 計画的な情報発信と働き方改革の推進

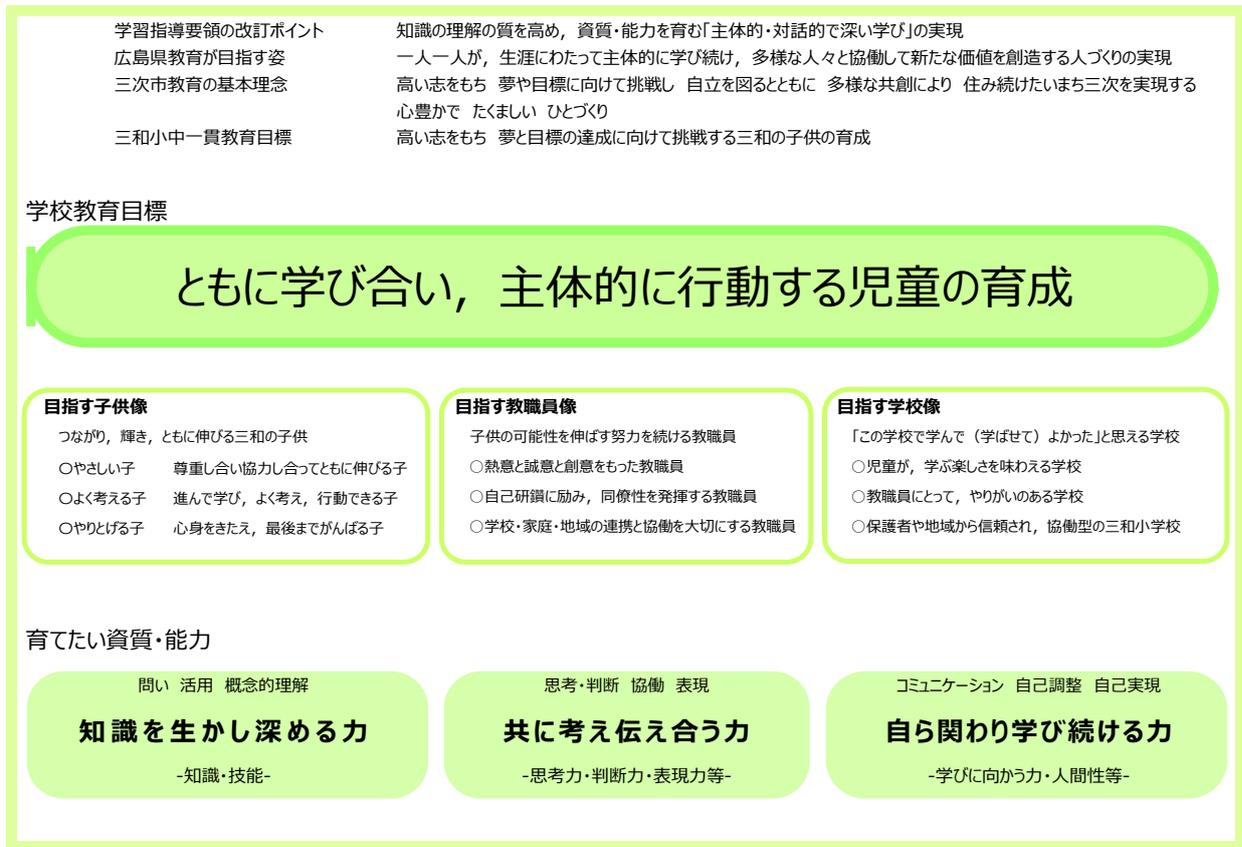
V 中心価値・行動規範

【三和小中学校サービス宣言】
～教育の原点～『子供達は、私達の姿を見て育ちます』
使命：私達は、子供達を守り育てます。 遵法：私達は、法令を遵守します。
公正：私達は、不祥事を許しません。 公開：私達は、地域の開かれた信頼される学校にします。
熱意をもって事にあたり、誠意をもって児童に接し、創意をもって指導にのぞみます。

VI 中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策
確かな学力の育成	1 共に学び合いながら理解を深め、主体的に学ぶ子供	(1)対話しながら学び、自ら基礎的・基本的な学力を身に付ける力の育成	① 学力調査（学習、意識・生活）を活用した実態把握、指導改善による学力の向上 ② 学習規律や学習習慣の確立と、自らの学習を調整する力の育成 ③ ICT 活用と情報モラル教育の充実
		(2)「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業研究の推進	① 自己調整学習の3要素を高めながら、評価の視点をもたせ、学ぶ価値を問う指導の工夫 ② 学ぶ楽しさを知り、自ら学び続ける力を育てる「自学ノート」の指導工夫 ③ 「やってみタイム」の計画的実施
豊かな心の育成	2 規範意識や豊かな人間性・社会性を育み、将来の自分や地域について考える子供	(3)自己決定の場や自己存在感を大切にしたい共感的な人間関係の育成	① 「共感的な児童理解」「できたことの強化」「情報の共有」を基本とした組織的な生徒指導の確立 ② 「光が丘の6つの約束」（礼節や規範意識の醸成）の定着 ③ 人間関係形成能力を育む集団活動や体験的な活動と、話し合い活動の充実
逞しい気力と体力の育成	3 心身の成長・発達について理解し、自らの命を守り健康の保持増進に取り組む子供	(4)基本的な生活習慣の確立と、健康や体力向上の実践力・判断力の育成	① 体力朝会の実施・改善 ② 生活習慣の確立とネット依存防止対策 ③ 食に関する指導の計画的実施
信頼される学校づくり	4 保護者や地域・関係機関と協働し、適正な運営ができる学校	(5)計画的な情報発信と働き方改革の推進	① 地域とともにある学校づくり（保護者・地域、校種間の連携推進） ② 学校便り、学級便り等での積極的な情報発信 ③ 働き方改革・業務改善の推進

VII 学校経営構想図



重点項目

確かな学力（知）	豊かな心（徳）	健やかな体（体）	信頼される学校
<p>対話しながら学び、自ら基礎的・基本的な学力を身に付ける力の育成</p> <p>① 学力調査（学習、意識・生活）を活用した実態把握、指導改善による学力の向上</p>	<p>「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業研究の推進</p> <p>① 自己調整学習の3要素を高めながら、評価の視点をもたせ、学ぶ価値を問う指導の工夫</p>	<p>自己決定の場や自己存在感を大切にしたい共感的な人間関係の育成</p> <p>① 「共感的な児童理解」「できたことの強化」「情報の共有」を基本とした組織的な生徒指導の確立</p>	<p>基本的な生活習慣の確立と、健康や体力向上の実践力・判断力の育成</p> <p>① 体力朝会の実施・改善</p>
<p>② 学習規律や学習習慣の確立と、自らの学習を調整する力の育成</p>	<p>② 学ぶ楽しさを知り、自ら学び続ける力を育てる「自学ノート」の指導工夫</p>	<p>② 「光が丘の6つの約束」（礼節や規範意識の醸成）の定着</p>	<p>計画的な情報発信と働き方改革の推進</p> <p>① 地域とともにある学校づくり（保護者・地域、校種間の連携推進）</p>
<p>③ ICT活用と情報モラル教育の充実</p>	<p>③ 「やってみタイム」の計画的実施</p>	<p>③ 人間関係形成能力を育む集団活動や体験的な活動と、話し合い活動の充実</p>	<p>② 生活習慣の確立とネット依存防止対策</p>
		<p>③ 食に関する指導の計画的実施</p>	<p>③ 働き方改革・業務改善の推進</p>

研究主題

